

新型コロナウイルス接種へ全力!!



公明党京都市会議員団は5月12日に門川大作京都市長に対し「新型コロナウイルスの円滑な予約・接種の実施に向けた緊急要望」を提出しました。

予約の集中やコールセンターへの問い合わせの混雑により一部混乱が生じているため、議員団として、7つの項目について緊急要望を行いました。

門川市長からはこの要望に対し「対策を講じていきたい。」との回答があり、5月以降に本格的に始まったワクチンの予約・接種の改善が実現いたしました。

公明党京都市会議員団として、市民の皆様が安心してワクチン接種が行えるよう全力で取り組んでまいります。



緊急要望を行った7つの項目

- 1 ワクチンの確保予定数、接種時期の見直しなどを可能な限り市民へお知らせすること。
- 2 医師会と連携し、個別接種可能な病院・診療所の公表数を増やすよう努めること。
- 3 集団接種の予約が円滑に行えるよう、予約受付体制を整えること。
- 4 集団接種が円滑に実施できるような体制を整え、集団接種会場の拡充に努めること。
- 5 市民からの問い合わせに速やかに対応できるように、コールセンターの体制強化を図ること。
- 6 ワクチン接種に際し、市民の不安が解消されるよう丁寧な情報発信を行うこと。
- 7 障がい者等に対し、合理的配慮の提供と支援を円滑かつ柔軟に行うこと。



令和3年度京都市予算に公明党の要望が大きく反映!!

令和3年3月26日に京都市会本会議において、令和3年度京都市一般会計予算が可決成立いたしました。

公明党京都市会議員団として令和2年11月25日に門川市長に対し予算要望を提出した上で、議会、委員会において質問と提案を重ねた結果、要望してきた政策とその予算について大きく反映されたものとなりました。

<参考：令和3年度京都市予算>

- 一般会計：1兆5億円
- 特別会計：6,254億円
- 公営企業会計：2,618億円
- 計：1兆8,877億円



困難を抱える女性への支援が実現!

公明党京都市会議員団では、コロナ禍で経済的困窮などのさまざまな困難を抱える女性への支援を強化するため、令和3年3月26日「コロナ禍における女性の負担軽減に関する緊急要望」を門川市長に提出。市長は「必要としている方々に届く施策を検討する」と回答。このほど京都市では、経済的な理由等で生理用品を購入できない方々に提供するとともに、適切な支援にたどり着けるようサポートを行う事業を実施することになりました。これからも、「小さな声」を国と地方のネットワークで政治に届け、政策実現できるよう全力を尽くします。



新型コロナウイルス接種事業

京都市における新型コロナウイルスの予約・接種等について問合せ先は次のとおりです。

- ▶ 京都市新型コロナウイルス接種ポータルサイト <https://vaccines-kyoto-city.jp/>
- ▶ 京都市新型コロナウイルス接種コールセンター TEL 075-950-0808 TEL 0570-040808
- ▶ 京都市 LINE 公式アカウント <https://line.me/R/ti/p/NacPlv5UmP>

新型コロナウイルス接種そのものについてのご不明な点は「厚生労働省新型コロナウイルスコールセンター」(TEL 0120-761770)へお問い合わせください。



ポータルサイト



LINE公式アカウント

ご注意ください!

ワクチン接種に費用が必要と
かたり金銭をだまし取ろうとする
電話等にご注意ください。
ワクチン接種はすべて無料です。

市民生活の向上へ代表質問

京都市会本会議の代表質問で、公明党京都市会議員団は市民生活向上のため京都市政について質問と提言を行いました。

令和2年11月市会

平山 よしかず 議員(西京区)

- ごみ減量の取り組み・循環型社会推進を市民協働で
- 誰一人置き去りにしない京都市行政デジタル化の推進を
- ウイズ・コロナ社会における市民の孤立防止について
- 子どもの目線での児童虐待対応を

児童虐待の現状は、家庭内DVなどが子どもの心を傷つける心理的虐待の件数が圧倒的に増えていることを指摘し、京都市の児童相談所が学校、保健センターはじめ関係機関との連携を更に強化し、虐待根絶の取り組みを強力に進めるよう求めました。

国本 友利 議員(左京区)

- コロナ禍における京都市の観光政策について
 - 上下水道事業における災害対策について
 - 京都市のコールセンターのあり方について
- 新型コロナウイルス感染症の影響による生活支援や事業者支援などの相談窓口について、コールセンターの体制強化を求めたことに対し、迅速かつ柔軟に改善を図るとの答弁がありました。

令和3年2月市会

大道 義知 議員(南区)

- 切れ目のない新型コロナウイルス対策とワクチン接種の円滑実施について
 - 令和3年度予算案と今後の行財政の課題について
 - SDGs未来都市構想について
- 市民及び事業者の暮らしを切れ目なく応援

援する必要性を訴えるとともに、コロナ克服の決め手となるワクチンの円滑実施を強く要望。また、財政危機を乗り越え持続可能な都市を構築するための「歳入底上げ戦略」の具体化を要望。さらにSDGs未来都市への認証を政府に求めることを提案。その結果5月には、京都市の提案が自治体SDGsモデル都市事業として選定され、「持続可能な都市・京都」構築に向けて大きく前進することになりました。

曾我 修 議員(伏見区)

- 市バス・地下鉄事業の経営改善
 - スタートアップ支援と市街化調整区域も含めた産業用地の創出
 - 向島ニュータウンの活性化
 - 再生可能エネルギーの導入拡大に向けた取り組み
- 再生可能エネルギーについて誰もが取り組める多様な手段を提供し、行動に移していく仕組みづくりが必要であると提言。市長からは太陽光発電などの導入強化へ初期費用ゼロ円モデルの拡大や再エネ由来電気の利用、電力会社の再エネ供給の促進に取り組むと答弁がありました。

吉田 孝雄 議員(伏見区)

- 人間中心の新しい社会「Society 5.0」について
 - コロナ禍の虐待問題について
 - 新時代の学校教育について(ほか1問)
- 新型コロナウイルスと財政危機に直面している京都の未来を拓くビジョンとして、議員団政策提言「Society 5.0の実現に向けた提言」で論じた新たな価値を創造する持続可能な政策推進を求めました。また、国と連携した「ICT教育」や「少人数学級」については具体的な答弁が表明されました。

公明党京都市会議員団の顔ぶれ

<p>北区</p>  <p>ひょうどう 兵藤 しんいち 1期 まちづくり委員会 TEL: 075-231-7407</p>	<p>左京区</p>  <p>くにもと ともとし 国本 友利 3期 文化環境委員会 TEL: 080-9804-7802</p>	<p>中京区</p>  <p>あおの hitoshi 青野 仁志 3期 総務消防委員会 TEL: 090-8369-9953</p>	<p>山科区</p>  <p>まつだ keiko 松田 けい子 1期 文化環境委員会 TEL: 070-2266-9499</p>	<p>南区</p>  <p>だいどう よしとも 大道 義知 8期 まちづくり委員会 TEL: 075-921-3172</p>
<p>右京区</p>  <p>ゆあさ みつひこ 湯浅 光彦 5期 総務消防委員会 TEL: 075-873-2501</p>	<p>西京区</p>  <p>ひらやま よしかず 平山 よしかず 4期 教育福祉委員会 TEL: 075-393-8806</p>	<p>伏見区</p>  <p>そが おさむ 曾我 修 5期 産業交通水道委員会 TEL: 090-8934-4643</p>	<p>伏見区</p>  <p>よしだ たかお 吉田 孝雄 4期 産業交通水道委員会 TEL: 080-9804-7801</p>	<p>伏見区</p>  <p>ゆうこ かわしま 優子 2期 教育福祉委員会 TEL: 080-9804-9844</p>

京都いつでもコール 市政情報総合案内コールセンター 午前8時～午後9時(年中無休)
市の手続きや制度、イベント、施設に関する問合せにお答えする窓口です。

● TEL: 075(661)3755 ● FAX: 075(661)5855

● 電子メール(以下のホームページから)
パソコン <http://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/page/0000012821.html>
携帯電話 <http://www.city.kyoto.jp/koho/m/cc/>

左記の二次元コードから
携帯電話でアクセスでき
ます(一部機種除く)



みなさまの「ご意見」・「ご要望」などを
公明党京都市会議員団にお寄せください

- TEL: 075(222)3732
- FAX: 075(212)3608
- 電子メール: komei@lime.ocn.ne.jp
- ホームページ: [公明党京都市会](#)